

作成日	COMET	発行
2018. 07. 02 No.276		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

梅雨明け

7月に入り、ジメジメした暑さが続いています。例年だと今月には全国的に梅雨も明けて、本格的な夏シーズンの到来となります。梅雨入りしてから40日程で梅雨明けとなりますが、この気象現象は東アジアで広範囲に見られる気象現象と言われています。地元山梨ではこの時期の雨の量によって果物の出来が変わってくると言われています。今年も桃やぶどう、サクランボといった美味しい果物が多く収穫出来ると思います。

さて、今回はそんな暑い夏にもピッタリな商品をご紹介します。K18で作成しましたブレスレットとリングです。ブレスレットは角の様なデザインの間に通した穴の開いたパールを3Pcs留められるデザインになっております。パールのサイズも変えて留めることにより、デザインも可愛らしく仕上がっております。もう一つのデザインも緩やかな曲線をいれた優しいデザインに可愛らしいデザインチェーンと組み合わせた2連タイプです。リングは最近流行の細い線を使った繊細なデザインリングです。DIAのラインとの組み合わせによりパールをより引き立てるデザインとなっております。また、細い線のリングは指を長く見せてくれる効果もあります。是非、この機会に一度ご検討ください。(Y・T)



K18BL0012



K18BL0013



K18R0693



K18R0694

浴衣

夏の風物詩、花火や夏祭りに着て行きたいのは、やっぱり浴衣ですね！今年のトレンドは、去年の流れを引き継いだ「古典・レトロ柄」と「はんなり清楚」です。

レトロとは、retrospective（レトロスペクティブ）の略で「回顧的」「懐古趣味」という意味です。昔懐かしい昭和や大正を感じさせるような柄やデザインで、日本に古くから伝わる伝統的な柄である金魚柄や、牡丹や椿などの花柄の浴衣のことです。はんなりとは、上品で落ち着いた着きがありながら華やかさも、明るく陽気なさまを表します。はんなり浴衣とは、そのまま大人っぽく上品で華やかな浴衣の事です。

今年のトレンドは、年齢を問わず、流行に左右されず長く着られる物です。しばらく着てなかった方も袖を通してみてはいかがですか？(N.K)



日替わり店長の店

日替わりランチ、日替わり弁当、日替わり定食、日替わりセール…。世の中には様々な「日替わり」がありますが、共通しているのはその時にしか味わえない特別感。「日替わり」と聞くと何となくワクワクするのは、そのせいかもしれません。

京都に「まほろバ」の愛称で親しまれている「魔法にかかったロバ」という、日替わり店長のお店があるそうです。「どんどん複雑になっていく社会の中で、いまを生きる若者たちが社会とつながれる場所にしたい」という思いから、この仕組みは考えられました。今では若い人だけでなく、何かを始めてみたいと思う人のトライアルの場となっています。そこでの気づきが何かを生む「日替わり店長の店」。以前には、73歳の女性が週に一度オムライスの店を出しました。そしてその後、自身のお店を開業しています。いくつになっても夢を持ち、それに向かって一歩踏み出す勇気があれば未来が開けるお店。客として「今日は何のお店だろう」と楽しみにしますが、店長も「出会い、未来」を楽しみにしているんですね。(N.K)